**「航空機ライフサイクルDXコンソーシアム」会員募集要項**

|  |
| --- |
| 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）航空技術部門ではDX（Digital Transformation）により日本の航空業界の発展および国際競争力向上を図るためのコンソーシアムを立ち上げました。コンソーシアムの活動にご協力していただける法人・団体を以下の通り募集いたします。 |

1. 名称

本組織は、航空機ライフサイクルDXコンソーシアム（CHAIN-X）と称する。

1. 目的

本コンソーシアムは、航空機DXの推進により航空産業における開発、製品、サービスを革新し、また産学官連携の場を提供するとともに関連研究を推進することにより、我が国の航空産業の裾野を拡大し国際競争力を向上させるとともに、将来、航空機DXを担う人材を育成することを目的とする。

1. 活動内容

本コンソーシアムは、２．で示した目的を達成するため、次の事業を行うことができる。

1. 将来ビジョン、ロードマップ等の策定
2. Tier1事業の競争力強化、高付加価値化、事業拡大へのDX技術の活用検討
3. 国内外の情報収集及び本コンソーシアム内での共有
4. オープンフォーラムの開催等による情報発信、広報・啓発活動
5. 航空機DX拠点に関する技術の開発および適用、成果のアーカイブ化
6. 航空機DX拠点の検討・構築・運用
7. 産学官のニーズ・シーズマッチングによる研究立案
8. 外部資金導入の促進
9. 将来の民間移行に向けた準備等必要な事項
10. その他、２．目的の達成に必要な事項
11. 活動期間

本会の活動期間は、２０２７（令和９）年３月末日までとする。ただし、運営委員会において決議された場合、期限を定めて設置期間を延長または短縮することができる。

1. 会員資格

航空機DXに関心のある法人および団体で、別途定める本コンソーシアム規約に同意するもの。

1. 会費

本コンソーシアムの会費は無料とする。

1. 応募方法

添付の入会申請書に必要事項をご記入の上、下記提出先へ電子メールで送付願います。その際には、法人または団体の概要（申請者の所属部署情報まで）および資本関係（主要出資者、出資比率）が分かる別紙資料（様式任意）を必ず添付してください。件名欄には「航空DXコンソ入会申請」と記してください。入会申請書に関して、追加で詳細な説明をお願いする場合もありますので、ご承知おきください。

提出先：航空機ライフサイクルDXコンソーシアム事務局

宇宙航空研究開発機構 航空技術部門
航空機DX技術実証（XANADU）プロジェクトチーム

メール： chain-x\_sec@chofu.jaxa.jp

1. 入会申請書/退会申請書

次頁以降に示す。

**現在設置している専門分科会**

**「航空機ライフサイクルDXコンソーシアム」では以下の専門分科会を設置しています。活動を希望する専門分科会を入会申請書に記入ください。**

【MBSE勉強会】

目的：参加会員間で，開示可能な情報を共有し，協力し合いながら，航空システムを対象として，モデルを用いた効果的，効率的なSystems Engineering(SE)及び国際的に認められた共通言語であるSysMLを用いたシステムモデルにつき，学習，習熟する。

活動内容：MBSEに関する講演会、講義、参加会員による活動報告等を行う。

【DX拠点ビジョン分科会】

目的：ステークホルダであるコンソーシアム会員から広く意見を募り、その結果を整理することでDX拠点のビジョンを作成。DX拠点のビジョンはCHAIN-Xのビジョンに統合して公開予定。

活動内容：航空機ライフサイクル（設計、認証、生産、運用/保守、廃棄/リサイクル）におけるデータ共有に関する課題、要求を整理し、国内外の技術動向を踏まえ、DX拠点として目指すべき方向性を議論。

【認証共通基盤検討分科会】

目的：ステークホルダの協力の下、DX技術をベースとして「認証技術に関する情報へデジタル上でアクセスできる場」に求められる要件を検討・整理し、認証共通基盤の基本構想を策定する。

活動内容；認証活動や、標準化団体、官民協議会等の動向等について情報共有するとともに、意見交換を通じてステークホルダが求める要件に基づき基本構想策定に向けた議論を行う。本専門分科会は、一般社団法人航空イノベーション推進協議会（AIDA）の研究会である航空機装備品認証技術コンソーシアム（CerTCAS）と連携して活動を行う。

【設計DX分科会、認証DX分科会、生産DX分科会、DX-PF分科会】（PF：Platform）

目的：経済安全保障重要技術育成プログラム（Kプロ）に採択された研究開発テーマ「航空機の設計、認証、生産プロセスの革新とプロセス統合」をコンソーシアムと連携して実施し、得られた成果をコンソーシアムを通じて共有・議論することを目的に活動を行う。

活動内容：本専門分科会では、Kプロ研究開発成果に基づくアウトリーチ活動を実施する。公開する成果やその効果的な普及方法を検討し、ワークショップ（会員限定）の企画・提案等を行う。

※専門分科会メンバーは、会員のうちKプロの研究開発に参加している法人・団体のみとし、新たなメンバーの募集は行っておりません。

以上

航空機ライフサイクルDXコンソーシアム　入会申請書

会員番号：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込　 　　　　年　　 月 　 日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　承認　 　　　　年 　　 月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 申請者氏名 | （フリガナ）　　 　　　　　　　　　　　　　 |
| 所　属 | （フリガナ）　　 　　　　　　　　　　　　　 |
| 役　職（＊） | 　　　 |
| 所属先住所 | 　　　 |
| TEL ・ FAX | TEL: 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX:  |
| E-mail |  |
| 会員登録名称 | （フリガナ）　　 　　　　　　　　　　　　　(法人名、団体名を記載ください) |
| 会員であることの公表の可否 | 可　　／　　否　　　　（いずれかを囲んでください）ホームページ等により公表する場合は、上記の「会員登録名称」を使用します |
| 運営委員会メンバーによる推薦 | 推薦　　（　有　／　無　）有の場合、推薦メンバー　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）(個人名ではなく、法人名、団体名のみを記載ください) |
| コンソーシアムにおける活動内容　　　　(コンソーシアムの目的達成に繋がるもの)\*必須ではありません。 | （複数回答可）１．研究開発　\*研究開発を行うことを想定する場合具体的内容を記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）２．技術動向、標準化動向、国内外動向等に関する情報の提供と共有\*所属組織等で独自に進める研究開発に関連した情報の交換・共有等を想定する場合　 具体的内容を記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　）３．その他　　具体的内容を記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　） |
| 参加希望専門分科会 | （複数回答可）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

申請書送付先・問い合わせ先

入会申請書に必要事項をご記入の上、下記提出先へ電子メールで送付願います。その際には、法人または団体の概要（申請者の所属部署情報まで）および資本関係（主要出資者、出資比率）が分かる別紙資料（様式任意）を必ず添付してください。件名欄には「航空DXコンソ入会申請」と記してください。入会申請書に関して、追加で詳細な説明をお願いする場合もありますので、ご承知おきください。

　　　　国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構　航空技術部門　航空機DX技術実証（XANADU）プロジェクトチーム

　　　　航空機ライフサイクルDXコンソーシアム　事務局

　　　　E-mail： chain-x\_sec@chofu.jaxa.jp

本入会申請書により提供された個人情報は、コンソーシアムの運営目的の範囲内でしか利用しません。また、本人の同意なく第三者に開示・提供しません。

航空機ライフサイクルDXコンソーシアム　入会申請書

記入不要

会員番号：

記入例

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込 　2022年　7月 　1日

記入不要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　承認 　　　　　年 　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 申請者氏名 | （フリガナ）　　 　コウクウ　　　　 タロウ　　　　　　　　　　　　航空　　太郎 |
| 所　属 | （フリガナ）　　カブシキガイシャ株式会社○○○○　××××事業部　△△△△部 |
| 役　職（＊） | 　　　部長 |
| 所属先住所 | 　　　〒○○○-××××　　東京都調布市深大寺東町 ○ ― ○ ― ○ |
| TEL ・ FAX | TEL: ○○○-○○○-○○○○ 　FAX: ○○○-○○○-○○○○ |
| E-mail |  xxxxx@xxx.co.jp |
| 会員登録名称 | （フリガナ）カブシキガイシャ　　 　　　　　　　　　　　　　株式会社○○○○(法人名、団体名を記載ください) |
| 会員であることの公表の可否 | 可　　／　　否　　　　（いずれかを囲んでください）ホームページ等により公表する場合は、上記の「会員登録名称」を使用します |
| 運営委員会メンバーによる推薦 | 推薦　　（　有　／　無　）有の場合、推薦メンバー（　株式会社○○○○　　）(個人名ではなく、法人名、団体名のみを記載ください) |
| コンソーシアムにおける活動内容　　　　　(コンソーシアムの目的達成に繋がるもの)\*必須ではありません。 | （複数回答可）１．研究開発　\*研究開発を行うことを想定する場合　　具体的内容を記載（機体開発へのMBSE適用 ）２．技術動向、標準化動向、国内外動向等に関する情報の提供と共有\*所属組織等で独自に進める研究開発に関連した情報の交換・共有等を想定する場合　 具体的内容を記載（航空機MROのDXに関する国内外動向の情報提供・共有）３．その他　　具体的内容を記載（自社メディアを通じたコンソーシアム活動の外部発信 ） |
| 参加希望専門分科会 | （複数回答可）（MBSE勉強会、DX拠点ビジョン分科会） |

DXコンソーシアムに設置している専門分科会で参加希望を記入

申請書送付先・問い合わせ先

入会申請書に必要事項をご記入の上、下記提出先へ電子メールで送付願います。その際には、法人または団体の概要（申請者の所属部署情報まで）および資本関係（主要出資者、出資比率）が分かる別紙資料（様式任意）を必ず添付してください。件名欄には「航空DXコンソ入会申請」と記してください。入会申請書に関して、追加で詳細な説明をお願いする場合もありますので、ご承知おきください。

　　　　国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構　航空技術部門　航空機DX技術実証（XANADU）プロジェクトチーム

　　　　航空機ライフサイクルDXコンソーシアム　事務局

　　　　E-mail： chain-x\_sec@chofu.jaxa.jp

本入会申請書により提供された個人情報は、コンソーシアムの運営目的の範囲内でしか利用しません。また、本人の同意なく第三者に開示・提供しません。

航空機ライフサイクルDXコンソーシアム　退会申請書

会員番号：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込　 　　　　年　　 月 　 日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　承認　 　　　　年 　　 月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 申請者氏名 | （フリガナ）　　 　　　　　　　　　　　　　 |
| 所　属 | （フリガナ）　　 　　　　　　　　　　　　　 |
| 役　職（＊） | 　　　 |
| 所属先住所 | 　　　 |
| TEL ・ FAX | TEL: 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX:  |
| E-mail |  |
| 会員登録名称 | （フリガナ）　　 　(法人名、団体名を記載ください) |

申請書送付先・問い合わせ先

退会申請書は、メールにて以下までご提出ください。

　　　　国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構　航空技術部門

　航空機DX技術実証（XANADU）プロジェクトチーム

　　　　航空機ライフサイクルDXコンソーシアム　事務局

　　　　E-mail： chain-x\_sec@chofu.jaxa.jp

本退会申請書により提供された個人情報は、コンソーシアムの運営目的の範囲内でしか利用しません。また、本人の同意なく第三者に開示・提供しません。